

平成31年度



# 白川小だより

第6号

令和元年8月29日(木)

## 笑顔いっぱいの白川小に

～2学期に向けて～

校長 奥村 哲也

夏休みが終わりました。おかげさまで、これまで、大きな事故や病気・怪我等についての報告はありません。夏休みの間、子ども達は、家庭・地域で多くのことを学び一回りも二回りもたくましくなったことでしょう。始業式に、子ども達の元気な顔が見られることを楽しみにしています。



学校裏山にて6月24日撮影

そんな中、悲しい出来事もありました。それは鹿の転落事故です。8月19日の朝、学校に来ましたら、運動場北の鉄棒近くの崖下に一頭の雄鹿が倒れており、すでにこときれていました。学校の裏山には、数頭の鹿が時々姿を見せていましたが、その内の一頭でしょうか、何かの弾みで裏山から崖下に転落したものだと思われます。役場関係の方々が、鉄網にひっかかった角先をのこぎりで切り取り、クレーンで持ち上げ、運んでいってくださいました。角の根元にワイヤーをかけて持ち上げたのですが、頭から足先まで2メートル以上ある大きな鹿でした。光を失った目と開いた口…一つの命が失われたことを目の当たりにして声が出ませんでした。

さて、命に関わって、今年7月に岐阜市の中学3年生がマンションから転落したというニュースは記憶に新しいと思います。岐阜市教育委員会は、第三者による「いじめ問題対策委員会」を立ち上げて調査しており、先日も「夏休み明けに生徒や職員からの聞き取り調査を始める」との報道がありました。学校教育に携わる者として、一人の中学生の命が失われたことを厳粛に受け止めたいと思います。こうした悲しい事故が起きないように、改めて気を引き締めて学校教育にあたりたいと思います。

8月の職員会で、「白川小学校いじめ防止基本方針」を再確認しました。「いじめはしない、絶対に許さない。しかし、いじめは、どの学校でもどの子どもでも起こりうる可能性がある。未然防止・早期発見のために連携・協力し、一体となって取り組み、笑顔いっぱいの白川小学校にする。」という基本姿勢を強く意識して教育活動を進めて参りたいと思います。さらに、家庭・地域・学校の連携をより深いものにできたらと願います。心配なこと等がありましたら、ご連絡ください。なお、「白川小学校いじめ防止基本方針」は、HPからご覧いただけます。

いよいよ2学期が始まります。今学期も、ご理解とご協力をお願いします。